

次代を担う青少年の育成は、県民全体の責務です

# 平成30年度「青少年の非行・被害防止運動」

青少年を犯罪の被害者にも加害者にもさせないために、内閣府と同調した「青少年の非行・被害防止運動」を展開し、7月を「強調月間」、8月を「強化月間」に指定して、2ヶ月間にわたり各種取組を集中的に実施します。

本年度は特にインターネット利用に係る犯罪被害等の防止に重点を置き、「**フィルタリング**」の利用促進と「**家庭・学校でのルールづくり**」の普及の取組を強化します。



## ～ 主な実施内容 ～

### 街頭啓発活動

青少年の健全育成、非行・被害防止に対する県民の意識の高揚を図ることを目的に実施します。

実施日時：平成30年7月2日(月) 7:30～8:30  
実施場所：近鉄奈良駅周辺  
近鉄大和八木駅周辺

### 青少年を取り巻く有害環境浄化活動

各市町村、警察等と連携し、青少年にとって有害環境となるおそれのある店舗への立入調査を実施することにより環境浄化を図ります。

日時：平成30年7月5日(木)～同月25日(水)  
期間中のうち土日祝日除く8日間  
場所：県内市町村  
調査対象：書店(古書店を含む)、ビデオ販売・レンタル店、がん具・刃物類販売店、カラオケボックス、ゲームセンター等

### 少年健全育成奈良県カンファレンス ～少年を健やかに育む地域の輪～

少年の非行防止と健全育成を図るため、少年警察ボランティアや保護者、教育関係者をはじめとして、全ての県民が協力して地域のきずなを深めるとともにその輪を広げ、一人でも多くの目で少年を見守り健やかに育む社会を構築することを目的に開催します。

日時：平成30年7月22日(日)  
13:00～16:00(開場12:00)  
場所：いかるがホール(大ホール)  
問：県警察本部生活安全部少年課  
0742-23-0110

### 青少年のインターネットリテラシー向上のための講習会に専門講師を派遣

インターネット上に違法・有害情報が氾濫している状況を踏まえ、青少年がインターネットを安心・安全に利用するための能力を高めるための講習会に専門講師を派遣します。

派遣数：50講座(先着順)  
受付期間：平成31年3月15日(金)まで  
派遣講師：情報セキュリティに関する教育活動を実施するNPOから派遣  
講習内容：・青少年のインターネット利用に関する現状とその危険性  
・フィルタリングの必要性とルールづくりの重要性

問：県青少年・社会活動推進課  
0742-27-8608  
URL：<http://www.pref.nara.jp/49971.htm>

### 親子で学び考えよう！親子ネットセミナー

スマートフォン等を持ち始める前と持ち始めたばかりの児童、生徒とその保護者を対象に、インターネットの危険性とその対策を学ぶ講習会を開催します。

日時：平成30年8月18日(土) 13:30～16:00  
場所：橿原市コンベンションルーム  
橿原市複合施設「ミグランス」4階  
対象：小学4～6年生、中学生の児童・生徒とその保護者  
定員：100名(先着順)  
参加費：無料  
問：青少年を有害環境から守る奈良コンソーシアム  
県青少年・社会活動推進課内  
0742-27-8608

奈良県くらし創造部 青少年・社会活動推進課  
TEL 0742-27-8608

# 7月は「差別をなくす強調月間」です

7月の「差別をなくす強調月間」は昭和44年7月10日に「同和対策事業特別措置法(特措法)」が公布、施行されたことを記念し、基本的人権が尊重される差別のない、自由で平等な社会の実現をめざして制定されました。

昭和47年7月に、「差別をなくす週間」として始まり、昭和57年からは「差別をなくす強調月間」として人権尊重意識の普及やさまざまな人権問題の解決に取り組んでいます。

期間中、県では人権啓発ポスター・標語優秀作品展、人権に関する新聞広告などを利用した啓発活動を行っています。また、県内市町村では、人権に関する講演会や映画上映、街頭啓発などの啓発行事が予定されています。皆さんも、積極的に参加いただき、人権について自分のこととして考えるきっかけにしてください。

(期間中の行事については奈良県人権施策課ホームページをご覧ください。)



## 「差別をなくす強調月間」啓発ポスター

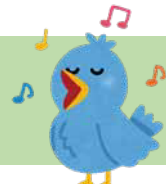
『助け合う。認め合う。伸ばし合う。』

お互いに助け合うことで、ひとりではできなかった新しい道が生まれ、相手と認めあうことで、大きな力が生まれてくる。そんな、お互いを成長し合う、豊かな世界を育ててゆきたい。



**人権相談窓口** 0742-27-8726

月曜から金曜 8:30 ~ 17:15 (祝日除く)



## レビュー ◆本の紹介◆



### 「家庭や学級で語り合う スマホ時代のリスクとスキル スマホの先の不幸をブロックするために」

竹内 和雄 著 北大路書房

ネットの普及速度についていけない大人達。それに伴い子ども達にとってネットは、各種犯罪の温床や犯罪道具として利用される状況がある。本書ではただ現状に警鐘を鳴らすだけではなく状況を踏まえ具体的にどう対応していくべきかについて、ユーザーである子ども達およびその指導・教育をする大人に有用な情報を提供する。